

第二 公 営 企 業 会 計

1. 事業数及び職員数

(1) 事業数

令和3年度末における事業数は168事業で、前年度末に比べ1事業（0.6%）増加している。

事業別にみると、下水道事業において1事業増となっている。また、地方公営企業法の適用状況については、法適用企業が95事業（56.5%）、法非適用企業が73事業（43.5%）となっている。〔第1表〕

第1表 事業数

事業		年度					対前年度 増減数
		H 29 年度	H 30 年度	R 1 年度	R 2 年度	R 3 年度	
法 適 用 企 業	上水道	27	27	27	27	27	0
	簡易水道	2	2	2	2	2	0
	工業用水道	2	2	2	2	2	0
	交通	2	2	2	2	2	0
	病院	19	19	19	19	19	0
	と畜場	1	1	1	1	1	0
	下水道	30	30	30	42	42	0
	計	83	83	83	95	95	0
法 非 適 用 企 業	簡易水道	12	12	12	11	11	0
	市場	4	4	4	4	4	0
	と畜場	1	1	1	1	1	0
	観光施設	4	4	4	4	4	0
	宅地造成	3	3	4	3	3	0
	駐車場	4	4	4	3	3	0
	介護サービス	5	5	4	3	3	0
	下水道	55	56	55	43	44	1
計	88	89	88	72	73	1	
合 計		171	172	171	167	168	1

(注1) 上水道事業と同一の特別会計で行われている法適用簡易水道事業については、上水道事業に含まれている。

(注2) 事業数には、想定企業会計も含まれている。

(2) 職員数

令和3年度末現在の職員数は8,725人で、前年度末に比べ20人(0.2%)減少している。

主な増減を事業別にみると、交通事業で24人減となっている。[第2表]

第2表 職員数

(単位:人)

事業	R 2 年 度			R 3 年 度			対 前 年 度 増 減 数		
	法 適 用	法非適用	計	法 適 用	法非適用	計	法 適 用	法非適用	計
上 水 道	664	0	664	666	0	666	2	0	2
簡 易 水 道	4	14	18	4	15	19	0	1	1
工 業 用 水 道	3	0	3	3	0	3	0	0	0
交 通	446	0	446	422	0	422	△ 24	0	△ 24
病 院	7,172	0	7,172	7,170	0	7,170	△ 2	0	△ 2
市 場	0	61	61	0	62	62	0	1	1
と 畜 場	1	0	1	0	0	0	△ 1	0	△ 1
観 光 施 設	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宅 地 造 成	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐 車 場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介 護 サ ー ビ ス	0	28	28	0	25	25	0	△ 3	△ 3
下 水 道	300	52	352	306	52	358	6	0	6
計	8,590	155	8,745	8,571	154	8,725	△ 19	△ 1	△ 20

2. 決算規模

決算規模（法適用企業にあつては「総費用－減価償却費＋資本的支出」、法非適用企業にあつては「総費用＋資本的支出＋積立金＋前年度繰上充用金」）は、2,114億8,580万2千円で、前年度に比べ7億4,773万7千円（0.4%）減少している。

また、決算規模を事業別にみると、病院事業が最も大きく（1,053億8,692万4千円、49.8%）、次いで下水道事業（545億4,533万4千円、25.8%）、上水道事業（408億8,810万7千円、19.3%）となっている。〔第3表〕

第3表 決算規模

（単位：千円、%）

事業		年度	R 2 年 度	R 3 年 度	対 前 年 度	
					増 減 数	増 減 率
法 適 用 企 業	上 水 道		41,936,647	40,888,107	△ 1,048,540	△ 2.5
	簡 易 水 道		278,827	335,452	56,625	20.3
	工 業 用 水 道		191,633	105,873	△ 85,760	△ 44.8
	交 通		4,452,894	5,108,207	655,313	14.7
	病 院		105,999,482	105,386,924	△ 612,558	△ 0.6
	と 畜 場		341,295	3,086	△ 338,209	△ 99.1
	下 水 道		46,287,061	46,515,862	228,801	0.5
	計		199,487,839	198,343,511	△ 1,144,328	△ 0.6
法 非 適 用 企 業	簡 易 水 道		838,046	1,010,087	172,041	20.5
	市 場		1,764,276	1,520,661	△ 243,615	△ 13.8
	と 畜 場		1,078,092	1,198,340	120,248	11.2
	観 光 施 設		130,065	87,010	△ 43,055	△ 33.1
	宅 地 造 成		409,738	754,520	344,782	84.1
	駐 車 場		393,672	370,567	△ 23,105	△ 5.9
	介 護 サービス		203,617	171,634	△ 31,983	△ 15.7
	下 水 道		7,928,194	8,029,472	101,278	1.3
計		12,745,700	13,142,291	396,591	3.1	
合 計		212,233,539	211,485,802	△ 747,737	△ 0.4	

3. 経営状況

(1) 法適用企業

総収益は1,700億5,454万円4千円、総費用は1,625億5,826万3千円で、総収益が総費用を74億9,628万1千円上回っている。黒字事業は72事業（対前年度比3事業増）、赤字事業は23事業（同3事業減）となっている。

総収支比率は104.6%で、前年度の103.7%に対し0.9ポイント増加している。これを事業別にみると、上水道事業が109.3%（対前年度2.9ポイント減）、簡易水道事業が105.8%（同1.9ポイント減）、工業用水道事業が109.1%（同4.4ポイント増）、交通事業が86.8%（同1.1ポイント減）、病院事業が104.0%（同1.7ポイント増）、と畜場事業が0.1%（同99.9ポイント減）、下水道事業が104.5%（同2.8ポイント増）となっている。

純損失を生じた事業は23事業（対前年度3事業減）であり、累積欠損金を有する事業は40事業（同1事業減）である。

不良債務のある事業は10事業（対前年度1事業減）となっている。事業別では、病院事業5事業（同2事業減）、下水道事業4事業（同1事業増）、交通事業1事業（同増減なし）となっている。〔第4・5表〕

第4表 決算状況（法適用企業）

（単位：千円、%）

項目	年度				
	H 29 年度	H 30 年度	R 1 年度	R 2 年度	R 3 年度
総 収 益 (A)	145,729,378	145,849,519	145,946,562	169,076,133	170,054,544
総 費 用 (B)	141,734,987	140,379,480	141,394,592	163,111,507	162,558,263
純 利 益	7,701,970	8,004,500	7,166,888	8,427,296	9,939,235
純 損 失	3,707,579	2,534,461	2,614,918	2,462,670	2,442,954
累 積 欠 損 金	62,868,645	62,241,180	62,779,614	62,291,221	57,748,482
不 良 債 務 額	4,427,340	5,139,223	5,712,162	4,566,842	3,218,226
事 業 数 (E)	83	83	83	95	95
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 (F)	25	29	24	26	23
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 (G)	40	39	38	41	40
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 (H)	12	14	14	11	10
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 の 割 合 (F) / (E) × 100	30.1	34.9	28.9	27.4	24.2
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 の 割 合 (G) / (E) × 100	48.2	47.0	45.8	43.2	42.1
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 の 割 合 (H) / (E) × 100	14.5	16.9	16.9	11.6	10.5
総 収 支 比 率 (A) / (B) × 100	102.8	103.9	103.2	103.7	104.6

第5表 事業別決算状況（法適用企業）

（単位：千円、％）

項目	事業							
	上水道	簡易水道	工業用水道	交通	病院	と畜場	下水道	計
総収益 (A)	32,693,079	326,088	132,696	3,514,894	101,799,312	3	31,588,472	170,054,544
総費用 (B)	29,922,335	308,324	121,642	4,051,370	97,923,890	3,086	30,227,616	162,558,263
純利益	3,658,236	17,764	11,054	0	4,180,130	0	2,072,051	9,939,235
純損失	887,492	0	0	536,476	304,708	3,083	711,195	2,442,954
累積欠損金	887,492	0	0	3,218,876	44,974,944	0	8,667,170	57,748,482
不良債務額	0	0	0	143,142	1,246,930	0	1,828,154	3,218,226
事業数 (E)	27	2	2	2	19	1	42	95
純損失を生じた事業数 (F)	2	0	0	2	4	1	14	23
累積欠損金を有する事業数 (G)	2	0	0	2	14	0	22	40
不良債務を有する事業数 (H)	0	0	0	1	5	0	4	10
純損失を生じた事業数の割合 (F)/(E)×100	7.4	0.0	0.0	100.0	21.1	100.0	33.3	24.2
累積欠損金を有する事業数の割合 (G)/(E)×100	7.4	0.0	0.0	100.0	73.7	0.0	52.4	42.1
不良債務を有する事業数の割合 (H)/(E)×100	0.0	0.0	0.0	50.0	26.3	0.0	9.5	10.5
総収支比率 (A)/(B)×100	109.3	105.8	109.1	86.8	104.0	0.1	104.5	104.6

第6表 事業別資本的収支状況

（単位：千円）

項目	事業								
	上水道	簡易水道	工業用水道	交通	病院	と畜場	下水道	計	
資本的収入	企業債	5,275,300	15,700	0	283,400	3,958,700	0	14,288,900	23,822,000
	他会計繰入金	1,389,067	38,265	30,817	310,750	4,710,066	0	4,652,576	11,131,541
	その他	1,760,672	31,619	0	924,185	1,462,622	0	4,691,968	8,871,066
	計	8,425,039	85,584	30,817	1,518,335	10,131,388	0	23,633,444	43,824,607
資本的支出	建設改良費	15,286,750	72,805	2,167	1,207,610	6,763,408	0	11,924,074	35,256,814
	企業債償還金	7,545,076	131,111	38,212	369,437	7,459,392	0	23,091,606	38,634,834
	その他	202,967	0	2	686	109,515	0	2,689	315,859
	計	23,034,793	203,916	40,381	1,577,733	14,332,315	0	35,018,369	74,207,507
補てん財源	14,545,654	118,332	9,564	59,398	4,200,926	0	10,806,553	29,740,427	
補てん財源不足額	64,100	0	0	0	1	0	578,372	642,473	

（注）資本的収入のうち翌年度への繰越財源及び前年度同意（許可）債で今年度収入分については「他会計繰入金」又は「その他」で調整している。

(2) 法非適用企業

収益的収支では、総収益80億2,945万9千円に対し、総費用は52億3,738万4千円で差引27億9,207万5千円の黒字となっている。一方、資本的収支は49億9,068万4千円の収入に対し、支出は77億5,332万5千円で、27億6,264万1千円の赤字となっている。

収支再差引では、2,943万4千円の黒字となっており、これを事業別にみると、観光施設事業が835万9千円、駐車場事業941万7千円、下水道事業が1億5,711万3千円の赤字であり、他の事業は黒字となっている。〔第7表〕

第7表 事業別決算状況（法非適用企業）

（単位：千円）

事業 項目		簡易水道	市 場	と 畜 場	観光施設	宅地造成	駐 車 場	介 護 サービス	下 水 道	計
		資本的 収支	資本的 収入	603,791	257,805	0	1,343	562,664	35,254	11,369
	資本的 支出	658,443	478,751	174,994	17,756	751,899	79,824	11,369	5,580,289	7,753,325
	収支差引	△ 54,652	△ 220,946	△ 174,994	△ 16,413	△ 189,235	△ 44,570	0	△ 2,061,831	△ 2,762,641
収支再差引		16,979	54,635	47,291	△ 8,359	82,308	△ 9,417	3,110	△ 157,113	29,434
積立金		1	43,009	107,981	2	0	0	0	566	151,559
前年度からの 繰越金		12,540	37,883	158,259	15,437	14,372	32,117	3,903	69,811	344,322
前年度 繰上充用金		0	0	0	0	0	0	0	23	23
収益的支出に 充てた地方債		0	0	0	0	0	0	0	200,700	200,700
形式収支		29,518	49,509	97,569	7,076	96,680	22,700	7,013	112,809	422,874
翌年度に繰越 すべき財源		10,089	0	0	0	18	0	0	41,027	51,134
実質収支		19,429	49,509	97,569	7,076	96,662	22,700	7,013	71,782	371,740

4. 一般会計からの繰入金の状況

一般会計から公営企業会計に繰入された額は、法適用・法非適用合わせて394億7,757万1千円で、前年度の408億726万1千円に比べ、13億2,969万円（3.3%）減となっている。

なお、全事業を通じ、最も繰入額が多いのは下水道事業で、法適用企業と法非適用企業を合計して177億2,558万7千円であり、繰入総額に占める割合も44.9%となっている。〔第8表〕

第8表 一般会計繰入金の状況

(単位：千円、%)

区 分		R 3 年 度 繰 入 金			繰 入 率		
		収益的収入分 (A)	資本的収入分 (B)	計 (A) + (B)	収益的収入分	資本的収入分	収 入 額
法 適 用 企 業	上 水 道	827,592	1,389,067	2,216,659	2.5	16.5	5.4
	簡 易 水 道	24,477	38,265	62,742	7.5	44.7	15.2
	工 業 用 水 道	0	30,817	30,817	0.0	100.0	18.8
	交 通	574,141	310,750	884,891	16.3	20.5	17.6
	病 院	12,560,606	4,710,066	17,270,672	12.3	46.5	15.4
	と 畜 場	0	0	0	0.0	0.0	0.0
	下 水 道	8,475,024	4,652,576	13,127,600	26.8	19.7	23.8
	計	22,461,840	11,131,541	33,593,381	13.2	25.4	15.7
	法 非 適 用 企 業	簡 易 水 道	112,399	325,400	437,799	26.6	53.9
市 場	323,942	220,405	544,347	25.4	85.5	35.5	
と 畜 場	0	0	0	0.0	0.0	0.0	
観 光 施 設	23,465	1,343	24,808	30.4	100.0	31.5	
宅 地 造 成	1,256	6,310	7,566	0.5	1.1	0.9	
駐 車 場	158,144	35,254	193,398	48.5	100.0	53.6	
介 護 サービス	66,916	11,369	78,285	41.0	100.0	44.8	
下 水 道	3,326,566	1,271,421	4,597,987	76.4	36.1	58.4	
計	4,012,688	1,871,502	5,884,190	50.0	37.5	45.2	
合 計		26,474,528	13,003,043	39,477,571	14.9	26.6	17.4